新潟県立柏崎高等学校　教科連携・授業改善シート　　科目名　（　　）

●各教科共通でコミットする科学的探究スキルと授業改善計画

ＫＳＰで育成する科学的探究スキルを下表のように10要素に分解し、これらの要素のうち、各教科の授業で強化できそうな要素を複数選んでもらい、それらの要素を強化するための授業を年間計画に記載・実施してもらう

ＫＳＰで育成したい資質能力	探究基礎力			情報収集力				論理的思考力		表現力
	クリティカルシンキング	仮説思考	チームビルディング	課題発見力	研究推進力	研究推進力	研究推進力	検証・考察力	研究総括力	プレゼンテーション力 情報発信力
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
科学的研究スキルの要素	思い込み、当たり前、常識、組織、国家等の既存の思考の枠から外れ、疑問や問いを作り、本質を見極めたり、やれることをやっていく姿勢。	仮説を立ててゴールを予測し、逆算して行動を考える姿勢。	◎情報共有をしっかり行い、自由にアイディアを出し合い、他者の考えを否定せず、受け入れる姿勢。 ◎今あるもの、今いるメンバーから新しい価値を生み出すことを考える姿勢。	常に疑問や問い、問題意識および仮説、改良・改善、解決の思考習慣を持つ。	**仮説と行動計画** こうすれば課題や疑問が解決するという見通し（仮説）を示し、行動計画をつくる。	**データ収集** **および整理** ◎文献調査、フィールドワーク、実験・観察などを積極的に行う行動力。 ◎得られたデータをわかりやすく整理する。	**試行錯誤力** うまくいかない場合の修正・再チャレンジ	**データ分析・考察力** 客観的根拠に基づき、仮説の正誤を判断し、その結論を示す。	**次につなげる力** 取組を総括して、新しい課題を抽出したり、応用に発展させる力	**成果発信力** 成果を他者に見せて、評価をもらう
学力の３要素	知識・技能			主体的に学習する態度				思考力・判断力・表現力		
各教科の授業で強化したい要素（〇を付ける：複数選択）										

上記要素を強化するための授業計画

単元	授業内容	授業時数	強化要素の番号